



利島村

議会だより

第80号

2017年3月31日発行

◆発行 利島村議会 〒100-0301 東京都利島村 248 番地 TEL 04992-9-0011 FAX 04992-9-0190



12
月
定
例
会

第1回・2回臨時会 このようなことを審議しました2

議長・副議長・監査委員が選出されました

平成28年度補正予算

第4回定例会 このようなことを審議しました2

平成28年度補正予算 ほか

【行政報告】場外離着陸場拡張整備事業

12月定例会提出議案一覧

村政のここを聞く 一般質問6

島外通院に伴う旅費の助成 ほか

笹岡 壽一・村山 将人・井口 保・井上 吉夫

議案に対する主な質疑12

議会を 傍聴しませんか？



第1回臨時会

10月26日

平成28年第1回臨時会が10月26日に開催され、議長(寺田優議員)・副議長(井口保議員)・監査委員(村山将人議員)が選出されました。

第2回臨時会

11月22日

平成28年第2回臨時会が11月22日に開催され、平成28年度一般会計・特別会計の補正予算、条例の一部改正等が上程されました。慎重に審議した結果、すべて可決しました。

11月臨時会 提出議案一覧

■平成28年度補正予算

- ・一般会計(第5号)
- ・国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(第2号)
- ・国民健康保険事業特別会計(直診勘定)(第3号)
- ・簡易水道事業特別会計(第5号)
- ・合併処理浄化槽事業特別会計(第2号)
- ・介護保険事業特別会計(事業勘定)(第2号)

■その他

- ・定住促進住宅新築工事請負契約について
- ・利島村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

すべて、可決

第4回定例会

12月12～14日

平成28年第4回定例会が12月12日～14日に開催され、平成28年度一般会計・特別会計の補正予算等が上程されました。慎重に審議した結果、すべて同意・可決しました。

平成28年度

補正予算

会計名	補正額	平成28年度	備考
一般会計(第6号)	6,510万7,000円増	14億6,869万2,000円	
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(第3号)	増減なし	—	
国民健康保険事業特別会計(直診勘定)(第4号)	40万0,000円増	9,063万0,000円	
簡易水道事業特別会計(第6号)	25万0,000円増	1億6,788万8,000円	
合併処理浄化槽事業特別会計(第3号)	490万0,000円減	2,777万9,000円	
介護保険事業特別会計(事業勘定)(第3号)	9,000円減	4,024万7,000円	
後期高齢者医療事業特別会計(第2号)	20万0,000円増	686万2,000円	

12月定例会 提出議案一覧

■平成28年度補正予算

- ・一般会計(第6号)
- ・国民健康保険事業特別会計(事業勘定)(第3号)
- ・国民健康保険事業特別会計(直診勘定)(第4号)
- ・簡易水道事業特別会計(第6号)
- ・合併処理浄化槽事業特別会計(第3号)
- ・介護保険事業特別会計(事業勘定)(第3号)

- ・後期高齢者医療事業特別会計(第2号)

■その他

- ・東京都市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び東京都市町村公平委員会共同設置規約の変更について
- ・利島村教育委員会委員の任命同意について

すべて、同意・可決

行政報告

この報告は、平成28年第3回定例議会終了の日（平成28年9月21日）の翌日から平成28年第4回定例議会予定日（平成28年12月12日）の1週間前までの行政の重要な動き（広報等により周知済みの事案を除く）を統括的にまとめて、利島村議会に報告するものです。

鈴木総務課長

場外離着陸場拡張整備事業

場外離着陸場拡張整備事業に関して、設計委託の報告書が当初は8月20日に提出される予定でしたが、設計業者との調整に不測の時間を要し、報告書の確定が10月末となりました。

また、自然公園法上の開発許可の申請及び都自然保護条例による緑化計画書の届出の手続が間もなく完了するところですが、土地の買収について用地の相続に時間がかかりており、また、現地の残土量等が当初計画よりも多いことが判明しました。

平成28年度東京都・大島町・利島村合同総合防災訓練

今回の防災訓練は、住民主体の「迅速な避難」や防災機

以上のことから、工期が年度内に収まらない状況であるため国土交通省に対し、離島活性化交付金の29年度への繰り越しについて相談を行つて

今後については、離島活性化交付金が27年度予算であり、国交省と財務省との間で、事故縦越協議となることの調整に不測の時間を要し、時間がかかることが想定されます。国交省からの繰り越し承認を得られ次第、起工作業を行つて行きます。

合同総合防災訓練参加者

住民 (村役場職員、消防団等含む)	222人
その他 (利島村に住民票がない方)	26人
関係機関 (東京消防庁他)	35人
計	283人

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピックの旗は、都内62の区市町村と東日本大震災の被災地を巡回するツアーガ行わっています。利島村にもフラッ

関相互の「連携」をテーマに実施しました。

訓練は、①情報連絡訓練
②津波対策訓練 ③地震避難訓練 ④避難行動要支援者の避難誘導訓練 ⑤医療救護活動訓練 ⑥物資搬送訓練 ⑦展示・体験・炊き出しの7項目です。

都との合同訓練として、島内で負傷者が多数発生したことを想定した「医療救護活動訓練」を初めて実施しました。当村には、診療所が一つのみであり、災害時は東京D.M.A.Tなど応援の医療チームが協力して、負傷者のトリアージ、医療処置、ヘリ搬送などの活動を行うことを村民の皆様に

災害発生時には、自らの命は自分自身で守る自助、隣近所で助け合う共助の行動が極めて重要となります。村役場としても、今回の防災訓練の結果をしっかりと検証し、防災体制の強化に努めています。

※ 東京D.M.A.T（とうきょうディーマット）：東京都のDisaster Medical Assistance Team（災害派遣医療チーム）の略。医師、看護師、救急救命士、事務官から構成され、災害や事故の際にいち早く現場に駆けつけ、救急医療を提供する災害派遣医療チームのこと。

※トリアージ：患者の重症度に基づいて、治療の優先度を決定して選別を行うこと。

都及び国への要望活動

平成28年11月15日と18日に、国及び東京都へ要望活動を実施しました。15日は、総務局行政部へ全般説明、港湾局、教育庁、国土交通省港湾局、国土交通省関東地方整備局へ要望を行いました。18日は、総務局、産業労働局、環境局、建設局、福祉保健局へ要望を行いました。

※次ページをご参照ください。

グが到着し、11月26日から12月1日まで、勤労福祉会館口に展示、また12月2日にフラッグの到着を歓迎するセレモニーを学校体育館において行いました。

当日は、シドニー五輪サッカー日本代表の平瀬智行さんをお迎えし、フラッグの受け渡しやミニゲームなどを行い、児童・生徒のほか保育園児や高齢者在宅サービスセンター利用のお年寄りなど約120人が参加しました。

国及び東京都への要望活動内容について

要望先	要望内容	要望要旨
総務局	①通信インフラ整備	平成30年度の超高速ブロードバンドシステム整備に向けた先進事例の情報提供、技術的支援、財政支援
	②防災減災対策	合同総合防災訓練の検証結果を踏まえた今後の対策実施にあたり技術的な助言、関係機関との調整
福祉保健局	①簡易水道の更新	浄水場更新の維持管理コストの低減方法、水道料金適正化に関する技術的な助言
	②高齢者福祉の充実	要介護者の更なる増加予測の中で介護保険制度と村との実態の整合性を図るため、先進事例の情報提供、制度活用に関する技術的助言
	③健康・子どもセンターの整備	補助率10分の10の新規事業などを活用した効果的な財政支援
	④災害医療・要配慮者の避難支援・避難所運営等の体制強化	各分野の計画検討への技術的な助言、診療所の自家発電等への財政支援
	⑤福祉人材の安定的確保	介護支援専門員や保育士の継続的な確保に向けた関係機関との調整
環境局	①椿林病害虫対策	薬剤散布等の駆除対策への継続的な財政支援、大量発生の原因究明に関する研究の継続
	②再生可能エネルギー事業(太陽光発電)	29年度予定する郷土資料館での整備に向けた財政支援、電力会社の接続容量緩和に向けた技術的な助言、関係機関との調整
	③汚泥再生処理センターの整備	低コストで効果的な処理方法等に関する技術的な助言
	④自然公園施設の整備	360度の眺望確保に向けた宮塚山山頂展望台の早急な整備
産業労働局	①椿林の更新と保全・維持	現在補償対象の植栽に加え樹木の伐採も対象にする
	②椿油製油工場更新整備	更新計画策定への技術的な助言、来年度予定する「脱色脱臭装置」の機器更新への財政支援
	③漁業振興	29年度予定するコンクリート漁礁投入への財政支援や技術的な助言
	④観光振興	観光協会がないことで島外に対し計画的にPRできない中、観光協会設立に向けた技術的な助言、広報戦略の充実、観光拠点づくり等の対策への財政支援
建設局	①土砂災害対策	ハザードマップの作成等への技術的助言、避難所に関する財政支援
	②都道ヘリポート線	災害時の代替ルートとして有効であるが、反対している地権者との合意形成に必要となる技術的な助言
	③村道整備	28年度に整備予定の村営住宅から集落までの利便性を高める道路への財政支援及び当村の地理的状況を踏まえた技術的助言
教育庁	①学校施設の防災機能強化	学校体育館の自家発電等への財政的支援
港湾局	①港湾施設の早期拡充・整備	就航率向上のための防波堤等の拡充及び越波対策、船揚場・物揚場の拡充、船客待合所の建替え等の早期実施

また、国土交通省港湾局及び関東地方整備局に対し、都と同様の要望を行いました。東京都各局及び国には、現状と要望事項を承知いただくとともに、都補助制度による財政支援、各事項への技術的な助言と緊密な連携・調整を約束いただきました。

利島村高齢者在宅サービスセンターの運営及びサービス提供の充実に向けた方策については、「高齢化対策検討委員会」での検討に先立ち、社会福祉協議会と定期的に打合せを継続実施しています。

また、さまざまな運営形態の介護サービス事業所5ヵ所の視察を村と社会福祉協議会と合同で行い、具体的な運営体制やサービス提供の種類や規模などについて、ヒアリングをしてきたところです。

高齢化対策検討委員会につ
薬剤散布し、養生期間を確保

いては、10月17日と12月2日実施し、在宅サービスセンターの今後の運営等を含み、利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

今後の高齢者福祉の方向性に関する検討状況

小鳩住民課長

また、国土交通省港湾局及び関東地方整備局に対し、都と同様の要望を行いました。東京都各局及び国には、現状と要望事項を承知いただくとともに、都補助制度による財政支援、各事項への技術的な助言と緊密な連携・調整を約束いただきました。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

椿病害虫対策

石野産業・環境課長

高齢化対策検討委員会からの答申受理後は、住民の皆様のご意見もお聞きしながら、村としての方向性を決め、平成29年度早期に新しい運営体制に移行していきます。

高齢化対策検討委員会からの答申受理後は、住民の皆様のご意見もお聞きしながら、村としての方向性を決め、平成29年度早期に新しい運営体制に移行していきます。

高齢化対策検討委員会からの答申受理後は、住民の皆様のご意見もお聞きしながら、村としての方向性を決め、平成29年度早期に新しい運営体制に移行していきます。

利島村の高齢者福祉課題について協議しました。次回は2月初旬を予定しており、答申について最終協議を予定しています。

「利島村立利島小学校開校140周年、利島村立利島中学校開校70周年記念式典及び祝賀会」の実施

山口教育長

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

椿病害虫対策の実施後は、モニタリング調査、ダシヤク類の防除方法を検討します。

行政報告に対する質疑

健康・子どもセンター整備について

■村山将人議員

問 数年前に設計までいき、その後、高齢者福祉施設等もあわせて検討となつたと思うが、要望するに当たり、どのような準備が進められているのか。

答 住民課長 26年度設計を実施し、その補助金の対象等で内容精査を行いました。子どもの居場所事業で10分の10の補助金で検討してきました

り、できあがり次第、各家庭にお届けします。

記念式典・祝賀会への参加人数は次のとおりでした。

記念式典	
村民（児童・生徒含む）	166人
島外者	23人
計	189人

記念式典・祝賀会にご協力いただいた皆々様に感謝申し上げます。

なお、記念誌は作成中である。

記念式典	
村民（児童・生徒含む）	166人
島外者	23人
計	189人
祝賀会	
村民ほか	70人

…活力ある住みよい島を目指して…

きたい。

問 要望として「施設を建てるからその支援をお願いする」というスタンスではないのか。

答 村長 今すぐにというのは現状の財政の中では非常に苦しいですが、設計も終わっており財政的な措置ができるば、できるだけ早くやりたいとは考えています。また、高齢化委員会等の検討では既にそれはある程度対応できるという結論にはなっていますが、引き続き検討していきたい。

ヘリポート拡張工事について

えて今の状況に至っています。

握はできていません。

高齢者福祉について

目視で確認できなくとも、29年度も散布する予定です。

村道整備について

約2メートルぐらいだと思っても、東京電力や神社と調整が必要であり、3メートル幅の東京都の補助を受ける要件としては難しいと考えています。車が通るのが難しいとなると、歩道的なものにするか、今後調整検討していきます。

■井口 保議員

問 新たに建設する村営住宅から集落内に係る道路の整備について、現在の発電所横の赤道の幅は、1メートル80センチだと思うが、どうか。

答 産業・環境課長 幅的には赤道の幅は、1メートル80センチだと思うが、どうか。

問 新たに建設する村営住宅から集落内に係る道路の整備について、現在の発電所横の赤道の幅は、1メートル80セ

般 質 問

■ 笹岡壽一議員

問 「財政状況を見ながら今後の検討課題だ」と答弁されているが、現実性としてどうなのか。

答 村長 建設したいのは変わりません。設計がほぼ完了しつつある時点で、高齢者福祉関係のことも考慮した形にする必要がありますが、1年ほど遅れている中で高速ブロードバンド、ヘリポートの拡充など、財政負担が多くなる状況にあります。特にブロードバンドは平成30年に準備する必要がある中で、緊急性等も考

答 総務課長 ① 東京都の港湾局の技術支援の中で設計に修正が必要となり、時間を要しました。② 緑化計画書の届け出の手続については、自然公園法上の開発許可の申請が都の審査を終えて現在国の審査中です。都の自然保護条例による緑化計画書の届け出は完了しています。③ 占有権者との借地代行契約で着工はで

答 産業・環境課長 発生の抑制が効いていると判断する数値がありますが、まだそこまでの見込みは協議中であり、把

成

島外通院に伴う旅費の助

問 所得税の課税対象額が1

30万円未満の住民に対しては、1回につき2万5000円を限度額として助成するよう要望する。また、それ以外の住民に対しては、現行制度の金額5000円を一律とし、年6回まで助成を提案す

問 東京都では、「現在5部屋あるが、時には空室になることもあります」と言っていた。東京都の施設利用の問題だが、

都立広尾病院の看護人用宿泊施設(さくら寮)

問 今年度、椿害虫の発生が見られなかつたが、来年度は、

答 産業・環境課長 その兆候がなくとも薬剤散布するのか。

答 産業・環境課長 発生の抑

制が効いていると判断する数

値がありますが、まだそこま

で落ちていませんし、また

答 住民課長 課税対象13

一般質問

ここが聞きたい！

党的都議団と連携して引き続き都に要望していきたいと考
えているが、所見を伺う。

答 住民課長 広尾病院に併設されている「さくら寮」は、6泊7日の利用、月1回で、延長なしということです。延長希望については、多くの方にご利用いただくため、延長期限を設けて公平利用をしていると聞いています。また、保健福祉課長会議の中で意見交換等をしていきたい。

敬老祝賀会 延長なしということです。延長希望については、多くの方にご利用いただくため、延長期限を設けて公平利用をしていると聞いています。また、保健福祉課長会議の中で意見交換等をしていきたい。

問 欠席者 欠席するのが悪いと言わんばかりの印象を受けるといった声が聞かれた。また、招待年齢65歳から70歳未満の人は贈呈の対象から除外したが、多くの住民からひんしゆくを買っている。また、祝い金の贈呈の仕方等についても極めて事務的な対応になつていなか。祝金について、90歳には3万円、100歳になつた人には10万円の贈呈を提案したい。

答 住民課長 会の開催は、祝賀会に出席いただき直接お伺つてほしい旨の声を複数伺っています。祝金は祝賀会出席者は口座振り込みとしています。今回は9月16日に振り込みを行いました。100歳や90歳になつた方のお祝金については、今後検討していきたい。

老人会の旅行 欠席者に対する扱いと言わんばかりの印象を受けるといった声が聞かれた。また、招待年齢65歳から70歳未満の人は贈呈の対象から除外したが、多くの住民からひんしゆくを買っている。また、祝い金の贈呈の仕方等についても極めて事務的な対応になつていなか。祝金について、90歳には3万円、100歳になつた人には10万円の贈呈を提案したい。

老人会の旅行 補助金を利用しても買うことには認めないと再三注意しているが、「さしたる金額とも思えず納得できない」との声が聞かれた。また、老人会の女性たちが旅行を計画していたが、出発直前になつて助成金の打ち切りを告げられ中止を余儀なくされた。付添人がいないことだが、それだけが理由なのか。

答 住民課長 会の開催は、祝賀会に出席いただき直接お伺つてほしい旨の声を複数伺っています。祝金は祝賀会出席者は口座振り込みとしています。今回は9月16日に振り込みを行いました。100歳や90歳になつた方のお祝金については、今後検討していきたい。

敬老祝賀会 延長なしということです。延長希望については、多くの方にご利用いただくため、延長期限を設けて公平利用をしていると聞いています。また、保健福祉課長会議の中で意見交換等をしていきたい。

老人会の旅行 補助金を利用しても買うことには認めないと再三注意しているが、「さしたる金額とも思えず納得できない」との声が聞かれた。また、老人会の女性たちが旅行を計画していたが、出発直前になつて助成金の打ち切りを告げられ中止を余儀なくされた。付添人がいないことだが、それだけが理由なのか。

答 住民課長 会の開催は、祝賀会に出席いただき直接お伺つてほしい旨の声を複数伺っています。祝金は祝賀会出席者は口座振り込みとしています。今回は9月16日に振り込みを行いました。100歳や90歳になつた方のお祝金については、今後検討していきたい。

老人会の旅行 補助金を利用しても買うことには認めないと再三注意しているが、「さしたる金額とも思えず納得できない」との声が聞かれた。また、老人会の女性たちが旅行を計画していたが、出発直前になつて助成金の打ち切りを告げられ中止を余儀なくされた。付添人がいないことだが、それだけが理由なのか。

答 住民課長 会の開催は、祝賀会に出席いただき直接お伺つてほしい旨の声を複数伺っています。祝金は祝賀会出席者は口座振り込みとしています。今回は9月16日に振り込みを行いました。100歳や90歳になつた方のお祝金については、今後検討していきたい。

老人会の旅行 補助金を利用しても買うことには認めないと再三注意しているが、「さしたる金額とも思えず納得できない」との声が聞かれた。また、老人会の女性たちが旅行を計画していたが、出発直前になつて助成金の打ち切りを告げられ中止を余儀なくされた。付添人がいないことだが、それだけが理由なのか。

祝賀会に出席いただき直接お伺つてほしいとの思いで職員一同行っています。対象年齢65歳から70歳の方の出席はここ数年なく、またこの年代は現役世代で働かれている方が多く敬老側に座ることに抵抗があり、住民から高齢の方を祝つてほしい旨の声を複数伺っています。祝金は祝賀会出席者は口座振り込みとしています。今回は9月16日に振り込みを行いました。100歳や90歳になつた方のお祝金については、今後検討していきたい。

老人会の旅行 補助金を利用しても買うことには認めないと再三注意しているが、「さしたる金額とも思えず納得できない」との声が聞かれた。また、老人会の女性たちが旅行を計画していたが、出発直前になつて助成金の打ち切りを告げられ中止を余儀なくされた。付添人がいないことだが、それだけが理由なのか。

助金は余暇活動への補助であり、土産に公金を使うのは適切でないという考えです。個人もしくは老人会会費等で対応していただきたい。また、老人会の女性が企画した旅行については、事務局である社会福祉協議会から伺いました。慰安旅行としては年1回の前提であり、当初に計画がありました。付添人にありました。付添人は公金管理もあるため検討しましたが、急な話で社会福祉協議会では対応できませんというところで、4名とも相談の上、お断りしたと聞いています。

宿泊介護 夏の村内の清掃日に、2件の負傷事故が発生して、介護されている家族の対処が問題となつた。社協の現状では体制も不十分で対応できないとのことであった。村は社協とも協議して、財政支援策をもって、実現に向けて前向きな検討をお願いしたい。

学校の教材購入予算のあり方 学校から「教材などの購入を要望しても、査定が厳しい」と聞き、教育長に改善をお願いしたところ「新年度予算では相当そろえられていました。現在は定数に近い通所者に答申を受理し、それを踏まえ入れは難しくなつています。

期に実施する予定です。

人会の取りまとめの方からお断りがあつたと聞いています。現在は定数に近い通所者になつてはいるため、会食の受け入れは難しくなつています。

や提供、サービスのあり方について、高齢化対策検討委員会で検討しています。今年度中に行つてはいるため、会食の受け入れは難しくなつています。

に答申を受理し、それを踏まえて、教育委員会の責任者と厳しい折衝もすることもたびたびありましたが、お願いもし

問 給食サービス 「好評だった給食サービスをなぜやめてしまつたのか」と復活を求める声がある。多額の費用を投入しないまでも、実現可能な事業と考えるが答弁を求める。

答 副村長 当村では、24時間介護が可能な施設がないため、在宅高齢者サービスセンターで対応困難な要介護度が高い方は、本人、家族の意向にかかわらず、島外の施設を利用せざるを得ないのが現状です。センターでは、人員不足やケアマネジャーがないことなどにより、ショートステイなどのサービスを休止しているところです。現在村では、小規模離島である利島の実態に合つた施設の運営体制

や提供、サービスのあり方について、高齢化対策検討委員会で検討しています。今年度中に行つてはいるため、会食の受け入れは難しくなつています。

に答申を受理し、それを踏まえて、教育委員会の責任者と厳しい折衝もすることもたびたびありましたが、お願いもし

…活力ある住みよい島を目指して…

てきた中で学校の考え方も理解してもらい、その結果としてかなり改善され、学校関係者から「28年度についてほぼ満足である」という声も届いています。予算編成の考え方について、教育委員会と学校も特段の隔たりはないと考えています。

学校の用務主事の配置

問 本校には、用務主事の配置がされていないため、事務職員がその職務をとり行っている現状で本来の業務に支障を来している。ほかの島嶼町村のほとんどの学校では、用務主事を配置している。本校においても、早期に体制を整えるべく対処されたいと考えるが、どうか。

答 教育長 長年にわたって学校に用務主事が配置されていないことは事実です。島嶼地区において、同規模の島では用務員が配置されていない島もあります。利島小中学校で、用務主事の業務を事務職員が率先して当たっていますが、教職員にもお願いをして担つてもらっています。

「一人でやるのではなく、みんなでやる」これが利島小中学校の伝統となつており、教職員にも快く取り組んでもらっています。利島村教育委員会として、直ちに用務員を配置するという考えは今のところありません。学校からもそういう声も特に出ていません。

奨学金の返済

問 教育委員会に奨学金の過去3カ年の返済実績を調べてもらったところ、少ない年で67万円、多い年では140万円ほどである。年によって倍ほどの開きがあるが、この数値をもとにして半額給付額を算出すると、年間で35万円前後から多くて70万円前後が給付額となる。教育に対する意欲ある対応を期待したい。答弁を求める。

答 教育長 奨学金の返済について、都知事が給付型奨学生について答弁されたことも承知していますが、利島村では現時点では考えていません。

「一人でやるのではなく、みんなでやる」これが利島小中学校の伝統となつており、教職員にも快く取り組んでもらっています。利島村教育委員会として、直ちに用務員を配置するという考えは今のところありません。学校からもそういう声も特に出ていません。

(株) TOSHIMA

た、中途退学者における償還金の免除については、免除規定の考案方「本村の振興発展の目的をもつて就業、就職、結婚、その他により本村に居住した場合」の項に合致するケースについては、個別に相談になると考えています。精査をして判断をすることになりますが、柔軟な対応をしていきたいと考えています。

問 同社には監査役が不在だが、会社法では監査役を選任して定款に定めることになつている。監査役の不在の理由と法的根拠の解釈を伺う。また監査委員は、「村が40%以上

の出資をしている企業、団体には監査権が及ぶ」と言つているが、昨年の会計年度決算時で96%を超える村出資の会社が監査されていない。その理由は何か。

椿林の更新事業について

問 事業主体として、第3セクター法人を設立したが、現在では社名を改称、その後持ち株すべてを村が所有することになり、当初の目的とする事業体制は消滅寸前である。事業の継続実施に当たつては、設立時に立ち返り特命隨意契約として整え、村の主導

た、中途退学者における償還金の免除については、免除規定の考案方「本村の振興発展の目的をもつて就業、就職、結婚、その他により本村に居住した場合」の項に合致するケースについては、個別に相談になると考えています。精査をして判断をすることになりますが、柔軟な対応をしていきたいと考えています。

いた、中途退学者における償還金の免除については、免除規定の考案方「本村の振興発展の目的をもつて就業、就職、結婚、その他により本村に居住した場合」の項に合致するケースについては、個別に相談になると考えています。精査をして判断をすることになりますが、柔軟な対応をしていきたいと考えています。

答 産業・環境課長 更新事業のできる業者が複数あるな

とあわせて、椿林の下草刈り補助事業も復活してはどうか。

答 産業・環境課長 更新事業のできる業者が複数あるな

とあわせて、椿林の下草刈り補助事業も復活してはどうか。

答 副村長 原則として会社の定款の定めによって任意に設置される機関だと認識していますが、株式会社TOSHIMAでは、定款において監査役の設置については定めて

いた、中途退学者における償還金の免除については、免除規定の考案方「本村の振興発展の目的をもつて就業、就職、結婚、その他により本村に居住した場合」の項に合致するケースについては、個別に相談すると考えています。精査をして判断をすることになりますが、柔軟な対応をしていきたいと考えています。

答 副村長 原則として会社の定款の定めによって任意に設置される機関だと認識していますが、株式会社TOSHIMAでは、定款において監査役の設置については定めて

いた、中途退学者における償還金の免除については、免除規定の考案方「本村の振興発展の目的をもつて就業、就職、結婚、その他により本村に居住した場合」の項に合致するケースについては、個別に相談すると考えています。精査をして判断をすることになりますが、柔軟な対応をしていきたいと考えています。

答 副村長 東京都離島振興

一般質問

ここが聞きたい！

組みとして、伊豆諸島は全体が富士火山帯にあり、三宅島などジオサイトが豊富であることから、各島民への意識啓発を進めた上で、伊豆諸島が一体となつた世界ジオパークの認定への取り組みを検討していく」という記載があります。今後、村としても、東京都やほかの町村の動向を注視していきたい。

計画の中で今後の広域的取り組みとして、伊豆諸島は全体が富士火山帯にあり、三宅島などジオサイトが豊富であることから、各島民への意識啓発を進めた上で、伊豆諸島が一体となつた世界ジオパークの認定への取り組みを検討していく」という記載があります。今後、村としても、東京都やほかの町村の動向を注視していきたい。

野ネズミ駆除対策

前議会で「実態調査をして駆除策を検討する」と答弁しているが、その後、調査をして結果は出ているのか。

前議会で「実態調査をして駆除策を検討する」と答弁しているが、その後、調査をして結果は出ているのか。

前議会で「実態調査をして駆除策を検討する」と答弁しているが、その後、調査をして結果は出ているのか。

前議会で「実態調査をして駆除策を検討する」と答弁しているが、その後、調査をして結果は出ているのか。

公契約

村民の中には、その日だけの賃金生活をしている人達がおり、極めて不安定な状況下に置かれている。私は村が恒常的に事業委託する事業所で、安定的かつ長期的に働く労働者については、離島交通受託事業に関する扱い業務の従業員と同様に、正規従業員としての待遇をもつて対処することとし、それ以外の非正規労働者については、職務に応じた適正な額に賃金を設定するよう、予算措置など必要な施策を講じて、当該事業所に改善策を指導されたいと考えるかどうか。

事業所によりさまざま考え方もあると思いますが、今後検討の課題に入るのではない

かと認識しており、利島村のなかで認識しておられる方達がおり、極めて不安定な状況下に置かれている。私は村が恒常的に事業委託する事業所で、安定的かつ長期的に働く労働者については、離島交通受託事業に関する扱い業務の従業員と同様に、正規従業員としての待遇をもつて対処することとし、それ以外の非正規労働者については、職務に応じた適正な額に賃金を設定するよう、予算措置など必要な施策を講じて、当該事業所に改善策を指導されたいと考えるかどうか。

事業所によりさまざまな考え方もあると思いますが、今後検討の課題に入るのではない

かと認識しており、利島村のなかで認識しておられる方達がおり、極めて不安定な状況下に置かれている。私は村が恒常的に事業委託する事業所で、安定的かつ長期的に働く労働者については、離島交通受託事業に関する扱い業務の従業員と同様に、正規従業員としての待遇をもつて対処することとし、それ以外の非正規労働者については、職務に応じた適正な額に賃金を設定するよう、予算措置など必要な施策を講じて、当該事業所に改善策を指導されたいと考えるかどうか。

事業所によりさまざまな考え方もあると思いますが、今後検討の課題に入るのではない

かと認識しており、利島村のなかで認識しておられる方達がおり、極めて不安定な状況下に置かれている。私は村が恒常的に事業委託する事業所で、安定的かつ長期的に働く労働者については、離島交通受託事業に関する扱い業務の従業員と同様に、正規従業員としての待遇をもつて対処することとし、それ以外の非正規労働者については、職務に応じた適正な額に賃金を設定するよう、予算措置など必要な施策を講じて、当該事業所に改善策を指導されたいと考えるかどうか。

事業所によりさまざまな考え方もあると思いますが、今後検討の課題に入るのではない

かと認識しており、利島村のなかで認識しておられる方達がおり、極めて不安定な状況下に置かれている。私は村が恒常的に事業委託する事業所で、安定的かつ長期的に働く労働者については、離島交通受託事業に関する扱い業務の従業員と同様に、正規従業員としての待遇をもつて対処することとし、それ以外の非正規労働者については、職務に応じた適正な額に賃金を設定するよう、予算措置など必要な施策を講じて、当該事業所に改善策を指導されたいと考えるかどうか。

事業所によりさまざまな考え方もあると思いますが、今後検討の課題に入るのではない

かと認識しており、利島村のなかで認識しておられる方達がおり、極めて不安定な状況下に置かれている。私は村が恒常的に事業委託する事業所で、安定的かつ長期的に働く労働者については、離島交通受託事業に関する扱い業務の従業員と同様に、正規従業員としての待遇をもつて対処することとし、それ以外の非正規労働者については、職務に応じた適正な額に賃金を設定するよう、予算措置など必要な施策を講じて、当該事業所に改善策を指導されたいと考えるかどうか。

ふるさと納税制度の取り組み

前向きに検討し、利島会に協力を呼びかけるなど広くホームページで公開されたらと考えるが、どうか。

既に検討はしています。インターネット経由でのふるさと納税システムの導入に向けて、ふるさと納税額の約80%を取り扱っている専門業者社長とも打ち合わせを行って、手法について伺いました。

門業者社長とも打ち合わせを行って、手法について伺いました。農業生産者・漁業生産者、または民宿の方々たちと打ち合わせを行い、返礼品等についていろいろな形態を考えて

いきたい。

一向に進捗が見られないようだが、意見を伺う。

総務課長 条例の差しか

生中継で勤労福祉会館の大型テレビで視聴できるよう

にするなどを提案する。定期議会の開催を防災行政無線放送で知らせるることはできない

のか。

総務課長 議会側の要望として、議員全員一致の要望であるかどうかを確認した

い。全員一致の要望であれば、平成30年度、超高速ブロードバンドの導入時に実施が可能か

どうかの検討をしていきます。また定例議会の開催を防災行政無線放送で知らせる件についても、議員全員一致の要望であることを確認できれば検討したい。

職員の窓口対応について

職員の空席が目立つが、それは仕事上やむを得ないと

しても、用事を告げても「今、係がない」と言つて対応せ

ず、用の足りないことがある」という苦情がある。言われて

抵抗感を抱くこともあると思

うが、職員一体となって、改善に取り組んでいただきたい

い。答弁を伺う。

副村長 職員の現場業務や出張、あるいは住民対話会などのイベント、休暇のほか、緊急ヘリ搬送などの緊急時対

応で在席していない場合など、業務遂行上、また職員の安全衛生上やむを得ないケー

スばかりと認識しています。10月に利島村役場、利島村教

…活力ある住みよい島を目指して…

行動指針の遵守を徹底しつつ、来庁者の皆様に満足いただける環境づくりに努めたい。

村山 将人 議員

住宅建設

【問】工期が年度内となつているが、間に合うのか。新年度に向けて島内の事業所等の新規求人雇用に大きな影響を与えるため、翌年度にまたがる工程であれば早目に島内住民や事業所に周知する等の対応が必要だと思うがどうか。

【答】産業・環境課長 工期内の完成を目指していく。施工管理をしっかりとしながら進めていきたいと思っています。工事を進める中で進捗状況が変わってくることもあります。が、工期内に達成できるようしたい。

防災

【問】11月21日に利島村では初めての規模の訓練が行われ、とても意義あることを感じた

が、今回の訓練の総括について、アンケート結果等も含め参加住民にも周知する必要がある。また来年以降の防災訓練も含めて、今後どのようにまとめ伝えていくのか。防災訓練実施前の住民説明会では住民の方から防災無線についてさまざまな意見が出ている。特に、聞こえにくいや家庭用受信機の不具合に関しては、デジタル方式にするまでは現行の方式でいくという認識だが、防災・安全情報メールのようなシステムを整備することはできないのか。

【答】産業・環境課長 現在、訓練での反省点、問題点、収穫点についてアンケート結果をまとめているところです。総括の結果については、住民対話会で周知していく予定です。来年以降も防災訓練を継続して行うことが重要で、訓練内容等も今後検討し、防災体制の強化に努めていきたいと考えています。また戸別受信機の不具合については受信機自体かなり古いもののため、修理対応を継続的に行います。防災・安全情報メールについては今

後検討していきます。

ヘリポート場外離着陸場 拡張整備事業

【問】当初予算の際からスケジュールが問題視されている。現時点でのスケジュールをお聞かせ願いたい。防災上でも重要な施設となり得るため都や国からの財政的な支援の準備はできているのに、利島側の手続的な準備が滞っているようにも感じるがどうか。

【答】総務課長 現時点のスケジュールは、東京都総務局で、国土交通省に対して29年度への繰り越しについて相談を行っているところです。総括の結果については、住民対話会で周知していく予定です。来年以降も防災訓練を継続して行うことが重要で、訓練内容等も今後検討し、防災体制の強化に努めていきたいと考えています。また戸別受信機の不具合については受信機自体かなり古いもののため、修理対応を継続的に行います。防災・安全情報メールについては今

言があった。私も現在2人の子を持つ親として、また私の周りの子を持つ親の世代としては、高校進学時において経済的にも非常に重要なことと思つてはいる。今後は同じような状況である御蔵島や青ヶ島はもちろん、小笠原のセンター試験での宿問題とも関連して島嶼全体で求めていく必要があると思うがどうか。

【答】教育長 学生寮について島嶼の教育長会から、東京都教育委員会中井教育長に要望を出しました。私も直接お願ひもしました。東京都島嶼町村一部事務組合に確認したところ、七島学生寮が平成16年度に廃止されたのち、一部事務組合では島外へ進学された支援策として、東京都島嶼島外進学者支援制度を創設し、島外進学者に対して、学生会館など生活、住居、施設の確保について支援を行つてているとのことですが、いわゆる家賃の半額補助などという制度は設けていないという制度でした。これについて島嶼全体で要望していく必要があるということについては同感で

す。今後も七島学生寮の復活及び離島の子供たちへの就学支援の充実について、要望を続けていきたいと考えています。

保育園の入所

【問】12月の広報の折り込みの中で保育園の入園に関する案内があつたが入園の規定がこれまで明記されたのは初めてのことと記憶している。非常に重要なことであると思う。以前、村長のほうにも申し入れたが、保育園に入るためには働いていることが条件のように書かれているが、保育園に入ることにより働けると考えている。子育て世代の住民心情からはかけ離れているとも感じる。もう少し住民に寄り添つた村役場であつてほしいと望むがどうか。

【答】住民課長 保育園の運営について広報としま12月号で配布したが内容はスケジュール等を簡潔にまとめました。対象者が把握できるので、役場から連絡、ご相談をさせていただいている。また現在

七島寮の復活

【問】七島寮の復活について。9月定例会の際に山口教育長の話の中で七島学生寮の復活に関して検討している旨の発

一般質問 ここが聞きたい！

待機児童はいません。また就職活動中については、保育を理由欄に設けているため就職活動に入ると考えています。

その他市町村が認める場合という点については、現在3歳以上の子供については、就学前児童の観点と、ほかの施設がないこともあるため、運営上可能な限り需要量を緩和して入園を考えていきたい。

都内通院時の病院間の連携

問 情報発信 情報発信について。再三申し述べているが、利島村ホームページの更新が滞っている。必要性に関しても何度も申しているが、外部発注も含めて検討するべきと考えます。

井口 保議員

利島村の診療所では診察、治療し切れない症状の場合、都内病院にて診てもらうが、その際の連携に関してどこまで関与してくれるのか。個人的な話だが、時間と費用をかけて行つて、5、10分の説明だけで終わつたこともあつたため、電話でも対応できることがあるのではないか。

答 住民課長 利島診療所の病院連携機関は都立広尾病院のみとなつていて、受診者に対して紹介状の作成を行つてある。紹介先病院の先生の判断もあるが、診療所の医師にも相談をいただければと思ひ

答 産業・環境課長 状況の把握ができ次第、対策方法等について検討していく。駆除方法については、東京都に

連絡して専門的な方の話や方法を聞いて対応していきたい。

問 東海汽船利用客への対応 大雨等により船接岸時までの間、桟橋上で利用客がずぶぬれになつてているが、何かよい解決策を考えてもらえな

答 産業・環境課長 そもそも隠れるところがなく、ときには空のコンテナなど持つていていると聞いています

が、また車の中だと入れる人数に制限があるため、対応に苦慮しています。車両がタラップ付近まで入つてしまふと作業上邪魔になることも懸念されるため、今後、支庁の港湾課とも相談しながら対応についても考えていただきたい。

診療所の入り口

問 野ネズミ被害実態調査・駆除対策 野ネズミ被害の実態調査及び駆除対策について伺う。

答 産業・環境課長 東京都から「まずは被害実態を調査してほしい」と言われています。また、大島支庁からも被害状況が分からないと対応ができないと言われています。

答 住民課長 島特有の強風のため軽いドアの設置はできず、あえて重いドアにしています。今後は、呼び鈴などの導

入について検討していきたい。自動ドアという手法もありますが、これについては塙書や害虫動物、ネズミや昆虫類、また風の巻き込みでの侵入物など困難な課題もあり、慎重な検討になるかと思います。

井上 吉夫議員

問 産業・環境課長 注意報が鳴っていたという認識はありませんでしたが、引き続き作業を行つたとのことです。防災担当職員が、津波注意報が発令された直後に桟橋まで行きましたが、もう接岸して作業中だったとも聞いています。

答 産業・環境課長 また、接岸中に東海汽船本社からさるびあ丸には連絡はなかつたため、利島を出てから新島と式根は欠航して、神津のところで停泊していたと聞いています。

問 津波注意報 実際に海面が上がつてくるという状況であれば、当然作業を中止して沖合に出るというのがマニュアルになつていますが、今後このような場合には、きちんと対応をしていかなければいけないと考えて

答 住民課長 島特有の強風のため軽いドアの設置はできず、あえて重いドアにしています。今後は、呼び鈴などの導

理由を伺う。

…活力ある住みよい島を目指して…

議案に対する主な質疑

議案第57号 平成28年度一般会計補正予算(第6号)

■村山将人議員

題でできなくなつたと認識しているが、今になって急に計上したこととは、行つもりで補正しているという認識なのか。

■放課後子供教室推進事業

費が、106万4000円に減額されている。当初の予算から100万近く落ちているため、理由と今後の体制等、説明を伺う。

答 教育長

放課後子供教室というものは、放課後の子供たちのさまざまな活動を総じて放課後子供教室としています。指導者は一般の方もいますが、多くは教員が当たつており、活動はしていても報償費の対象にならない場合があります。またさまざまなお事由で当初見込んでいた回数よりも少なくなったことなどで、減額となりました。

■地域おこし協力隊事業として23万8000円など当初予算はない。26年度に行うところまでいったが、住宅の流れを起こして停電になるおそれ

議案第58号 平成28年度国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)

■ 笹岡壽一議員

■一般被保険者の療養給付の減額1100万円余りについて

理由を伺う。

■住民課長 一般被保険者の給付については利島村の加

があり、緊急性があるということで急遽、増額をしました。

入者数のことで、一人入院する大分金額が変わります。平成23年2986万6754円、平成24年4491万200円、平成25年5299万298円、平成26年314万7162円、平成27年2673万1760円となってい

ます。現況で考えると、今度は20000万円弱ぐら

い金額を予想しているため、1100万円余りが減額とな

ります。現況で考えると、今度は20000万円弱ぐら

い金額を予想しているため、1100万円余りが減額とな

ります。そのため今回、来年1月に行われる地域おこし協力隊募集のイベントに利島も出展して募集を行います。

■ 笹岡壽一議員

■一般被保険者の療養給付の減額1100万円余りについて

理由を伺う。

■住民課長 一般被保険者の給付については利島村の加

議案第62号 平成28年度介護保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第3号)

議案第62号 平成28年度居宅介護サービスの100

■ 笹岡壽一議員

額された施設介護サービスとの減額について、連携する事業

の減額について、連携する事業の減額について、連携する事業

議会出席者

◆ 行 政 ◆

前田 福夫（村長）
田中 誠人（副村長）
山口 順一（教育長）
鈴木 広一（総務課長）
小薦 広美（住民課長）
石野 誠（産業・環境課長）
入 恵子（会計管理者）

◆ 議 会 ◆

寺田 優（議長）
井口 保（副議長）
村山 将人
笹岡 壽一
宮本 光治
井上 吉夫

◆ 議会事務局 ◆

西川 歩（書記）